

「より専門的な福祉用具専門相談員の配置に関して」

— ふくせん老健調査研究事業※の報告と今後のスケジュール —

主催：一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）

（※）「福祉用具専門相談員の適正配置に関する養成モデル事業」
（平成28年度・厚生労働省老人保健健康増進等事業）

・日時：2017年 **4月20日（木）**
11：00～12：30

・場所：インテックス大阪 会議室 F
（大阪市住之江区南港北 1-5）

・定員：120名程度 ・受講料：**無料！**

お申し込みはこちら

→<http://www.tvoe.co.jp/bmk/seminar/sp1/>

「バリアフリー2017」ホームページを開き、「講演・セミナー」から「特別講演/会議室F」選ぶと、申し込みページが開きます。

福祉用具貸与事業所では、常勤で2名以上の福祉用具専門相談員を配置することが、運営規定で義務付けられています。現在、この内1名を「より専門的な知識、経験を有する福祉用具専門相談員」にすることが検討されています。

福祉用具専門相談員の研修体系の構築について、有識者や専門家等によるシンポジウムを開催します。今後のヒントはこのシンポジウムにあります。

コーディネーター

渡邊 慎一 氏（わたなべ しんいち）
（本会理事）

神奈川県作業療法士会 顧問
ふくせん老健事業副委員長の立場でコーディネートしていただきます。

シンポジスト

神 智淳 氏（じん とみあつ）（本会会員）

お茶の水ケアサービス学院 学院長
研修を実践している立場から意見交換します。ふくせん老健作業部会委員。

山根 寿朗 氏（やまね ひさお）（本会会員）

総合メディカル株式会社
養成モデル研修修了者の立場から意見交換します。

岩元 文雄 氏（いわもと ふみお）

（本会理事長）

株式会社カクイックスウィング代表取締役社長
職能団体の理事長として意見を述べます。

助言者

小林 毅 氏（こばやし たけし）

厚生労働省 老健局 高齢者支援課
福祉用具・住宅改修指導官
介護ロボット開発普及推進官

ふくせんブースへのご来場も

お待ちしております！「5号館-108」

★スタンプラリーに参加して
景品をもらおう★

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会

ホームページ：<http://www.zfssk.com/> ★「ふくせん」で検索！

〒108-0073 東京都港区三田 2-14-7 ローレル三田 404 号室

TEL：03-5418-7700/FAX：03-5418-2111/MAIL：info@zfssk.com